

HODAKAのシステム断熱現況調査シート

邸名	穂高 太郎	所在地	宇治市広野町〇〇〇		調査日	2025/10/1	担当:	〇〇 〇〇
調査部位		調査項目			調査内容			
1	床断熱	断熱材	種類	発砲プラスチック系25mm			★	
			状態	■ 良好 □ 不良			★	
		基礎断熱	□ あり⇒種類( )厚み( ) ■ なし					
2	天井断熱	断熱材	■ 天井断熱 □ 屋根断熱					
			種類	グラスウール10k100mm			★	
			状態	■ 良好 □ 不良			★	
3	壁断熱 及び 気流止め・ 通気層	断熱材	種類	グラスウール10k75mm			★	
			断熱材設置状況	■ 壁全面 □ 桁下・土台上なし★				
			根太工法で 壁下の気流止め★	■ あり □ なし				
4	外部建具 及び サッシ	玄関戸		■ アルミ製 □ 木製				
		窓		アルミサッシ複層 ★				
		<div><div><p>壁下気流止め 根太の間をグラス ウールなどで埋めて 床下の冷気が壁内に 入らないようにする。 内部壁下にも必要。</p></div><div><p>2F階間高さ ★ 400 mm</p><p>2F天井高さ ★ 2400 mm</p><p>1F階間高さ ★ 450 mm</p><p>1F天井高さ ★サッシガラスの結露検討へ ★ 2400 mm</p><p>土台～1FL 141 mm</p><p>基礎高さ 400 mm</p></div></div>						

★印の入力・選択項目はシステム断熱等級判定(現況)とデータ連携しています。

★ 印の数値はシステム制震検討とデータ連携しています。

外壁断熱材が壁全面に充填されず桁下などにスキがある場合や壁下気流止めがないと無断熱と判定されます。